

# Interview

民泊という仕事を始めて5年になるという今野さん。  
休みの日は登山をしたり、仕事でうまくいかない時には釣りに行くという、  
自然の中で過ごすことが大好き。そして登別の温泉をこよなく愛する人です。



**Q** | 今のお仕事につつきっかけは？

好きだから。利用した方が喜んでくれた時はやりがいを感じられ、改めてこの仕事をやってよかったなと思います。20代の頃は仕事の合間を縫って世界各地を旅してきました。見知らぬ土地で見知らぬ人の家に行き現地の人々と共に過ごした経験が今に繋がっています。

**Q** | 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか？

コロナ禍で都会を離れて田舎に移住したい人や起業したい人のサポートをしたいです。地元に戻ってきて何か挑戦したい若者を応援したいです。

**Q** | 小学生や中学生のころ、苦手だったことはありますか？

女の子と話すのが苦手でした。でも今は男性だけではなく、女性の利用者もいらしゃいますので、苦手意識はありません。毎日、よく食べ、よく眠り、よくしゃべることがルーティーンです。



## 一生忘れられない 暮らすような旅のおもてなし

**What's your job**  
「民泊」って  
どんなシゴト？



自宅や空き家などを利用し、貸し出す仕事。旅館やホテルと違い、民家に泊まる気分で利用できるもので、親戚や友人宅に泊まるような気軽さと、利用料金の安さが魅力となり、近年は利用者が増えている。ただし、都道府県知事への届け出が必要で、衛生管理や騒音防止など、近隣への対応なども行うことが義務付けられている。



NOBORIBETSU PEOPLE

40

今野  
洋平

民泊経営

PROFILE

富岸小学校・緑陽中学校・登別南高校・日本映画学校卒業、  
映画会社入社、映像、舞台製作を経てフリーディレクターとして活動。  
2011年登別に戻り現在は合同会社一軒家貸切民泊Roman代表、室蘭岳白鳥ヒュッテ管理人

### 子どもの頃のわたし

基本は外で遊んでばかりいました。小学校の校庭に水を撒いて手作りのスケートリンクを作ったり、廃屋で基地を作ったりするのが好きでした。



**Q** | 民泊をやってみてたいへんだったこと、やって良かったと思うことは？

ここがポイント!

特に海外からはじめて日本に来るゲストの方は靴の脱ぎ方だったり、温泉の入り方などマナーがわかりません。知らないから仕方ありません。守ろうとする気持ちはあるんです。事前にメールや動画などで説明してあげると皆さんしっかり守ってくれます。伝えることは重要です。

**What's your job**

「畜産業」って  
どんなシゴト？



乳や肉、卵や毛皮などを生産するために動物を飼育・販売などを行う仕事。飼育される主な動物には、牛、豚、鶏などがあげられ家業を継ぐ場合や、大学・専門学校などを卒業し、畜産会社などへ就職することが多い。北海道では家族経営から大規模企業など、多くの畜産業形態がある。



41

井野  
嘉久

畜産業

## バドミントン日本一から 酪農家への転身!

PROFILE

札幌小学校・札幌中学校・札幌第一高校卒業。日本大学へ進学し卒業。  
高校時代はバドミントン個人戦で全国2位を2回経験。大学3年生時のインカレ団体戦でバドミントン日本一に。  
学生時代から続けていたバドミントン選手として企業でも活躍。  
約2年前に家業である畜産業を継ぐため登別に戻る。

# Interview

小学生の頃からスポーツで日本一になるという夢を持ち、  
バドミントンでその夢をつかみ取った井野さん。  
社会人でもバドミントンを続け、結果を残したのちに、  
家業を継ぎ酪農家へ。  
第二のチャレンジをはじめた現在の心境を聞いてみました。

**Q** | 仕事などでうまくいかないときはどう克服していますか？

何度もチャレンジあるのみです。夢を実現するためにもいえることで、何度でもあきらめずに挑戦することが大切だと思いますし、自分も納得できるのではないのでしょうか。

**Q** | 今の仕事で一番やりがいを感じる時はどんな時ですか？

ここがポイント!

健康で立派な牛を育てることができたときです。この仕事を始めてまだ2年目なので、難しいことばかりで、動物が相手なので基本的に休みはありません。だから、子どもの頃の自分が今の自分を見たら「よくやっているなあ」と言えると思います。

**Q** | 今のお仕事につつきっかけは？

親が高齢となっしまい、機械での作業などが難しくなったため、家業を継ぐことにしました。

**Q** | 小中学生の頃の夢は？

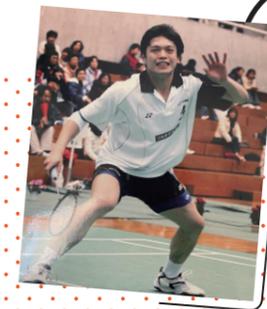
バドミントンで日本一になることです。高校、大学、社会人でバドミントン選手をしていましたので、当時の夢をかなえることができました。

**Q** | 小中学校生の頃、苦手だったことはありますか？

勉強です。多くの人がそう思っているのではないのでしょうか？苦手でも、やっぱりあきらめずに挑戦すること!だと思っていました。

**Q** | 登別の好きなおところは？

温泉があるところと、まちの雰囲気のがんびりしているところ。これからは若い人たちが住みやすく、活気のある街になるといいと思います。コロナ禍がおさまれば落ち着いたらバドミントンで経験した事を伝えて地域貢献ができればと思います。



### 子どもの頃のわたし

子どものころから体を動かすのが好きで、バドミントンはもちろん、それ以外にも水泳や空手などを習っていました。勉強は嫌いでしたね。

# Interview

スープカレー店やカレーパン店、花を通じた情報発信やグラフィック・映像制作など、ジャンルを問わずにさまざまな事業に取り組む奥芝さん。1ヶ月以上にわたり毎日60~80kmを走り続ける北海道1周マラソンに挑戦するなど、人生の冒険者が大切にしている考えや夢を実現するアドバイスを教えていただきました。

## Q | 人生を変えた出来事は？

出会いと関係性でしょうか。自分に影響を与えてくれた人がとてもたくさんいます。その出会いと関係性を築けたことが、今の自分を作ってくれたと思っています。そういう意味では、自分はとても運がある!と言えると思います。これからも出会いを大切に、何でもやってみようと思っています。

## Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

いつも夢について考えること。そして1歩を踏み出す勇気と諦めないことです。うまくいかないことは、夢を実現するための肥やしだと思うと、克服できると思います。

## Q | あなたが大切にしている考え方や言葉はありますか？ ここがポイント!

「船は港にいる時、最も安全だけれど、それは船が作られた目的ではない。」です。失敗を恐れず、さまざまな仕事に挑戦することで、新しい出会いや人の成長を感じることができ、それが自分の仕事のやりがいにもなっています。安全な道だけを選ぶのではなく、自分の夢や目標を見失わずに進んでいくことが大事ではないでしょうか。

## Q | 登別をこれからどうしていけば良いと思いますか？

離れて住むとよく分かりますが、登別温泉は本当に凄いいブランドだと思います。なので登別の強みを活かして、特産品・名産品のブランディングと登別温泉というブランドをもっとネット上でもアピールし、物販強化を図っていけば良いと思います。

# 1歩を踏み出す勇気をもって、諦めずに進むことで夢を実現!



NOBORIBETSU PEOPLE  
**42**  
—  
**奥芝洋介**  
Yusuke Okushiba  
(株)NEXT LEVEL代表  
飲食やECサイト運営、生花販売事業、冷凍食品製造などを行う

## What's your job 「飲食店経営」って どんなシゴト？



飲食店の経営者は、総合事務やメニュー開発、宣伝計画、人事業務、仕入業務などさまざまな業務を行う必要があります。仕事の中には、専門の業者に任せることで時間の短縮や作業効率のアップが図れるものもあり、お店の規模によって変わってきます。

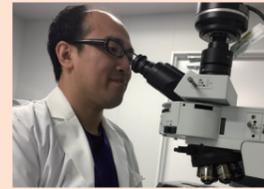
**PROFILE** 富岸小学校・緑陽中学校・登別高校・大原簿記専門学校卒業。スープカレーの奥芝商店をはじめ飲食店やECサイト運営、海外でも居酒屋と花屋を幅広く展開。人生のモットーは「とにかくあきらめないこと」。

## 子どもの頃のわたし

記憶にあるのは小学生の時に将来の夢を発表する機会がありました。その時に私は魔法使いになりたいと言いました。友達みんな、スポーツ選手やお医者さん、パン屋さんなど、職業を夢と話していたので魔法使いと言うと笑われたのを覚えています。しかし落ち込んで家に帰り母親に話すと、なんでも諦めないで夢を叶える事ができる人になるんだね!と、言ってくれたのを覚えています!子どもの夢をどう導くのかは大人の大変な仕事だなと今は感じています!



## What's your job 「医学研究者」って どんなシゴト？



基礎医学研究と臨床医学研究に大きく分かれ、生物学や化学・工学などのさまざまな研究から病気の原因やメカニズムを解明し、治療方法などを科学的に研究する人。医学部を卒業し、医師として働きながら研究する人のほか、工学・理学・薬学や農学など生命科学に関わるさまざまな学部から研究者になることができる。



NOBORIBETSU PEOPLE  
**43**  
—  
**小野裕介**  
Yusuke Ono  
医学研究者  
札幌東徳洲会病院 医学研究所

# 中高生で志した夢の仕事へ好きなことを好きで居続ける努力を

## PROFILE

苫小牧市立若草小学校・苫小牧市立若草中学校・室蘭栄高校・東京大学卒業。大学院博士課程まで進学。東大で研究したのち、北大など複数の大学の研究員として研究を続け、企業で2年ほど遺伝子解析の研鑽をつんで現職に至る。祖父母宅が市内にあり、登別は第二のふるさと。

# Interview

子どもの頃からの「研究者になる」という夢を叶え、博士号を取得。研究者の道に進んだ小野さんは好きなことを好きで居続けたことが、今のやりがいにつながっていると教えてくれました。

## Q | 人生のモットーにしていることはどんなことですか？

興味を持ってやってみようと思ったことはまずはやってみること。研究においてももちろんのこと、これは仕事以外のことでそのような姿勢で人生を充実させたいと思って日々過ごしています。趣味ではバイオリンを弾いています。小さい頃から習っており、大学ではオーケストラ部に所属して勉強そっこのけで(笑)練習していた時期もありました。休日には札幌で所属する合奏団ですることがとても楽しく、また月1回室蘭に来て高校生の頃から習っている吉井真琴先生のレッスンを今も受けています。

## Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

うまくいなくて辛い時も含め、好きなことを好きで居続けられたら良いと思います。大学時代は優秀な人たちに勉強などでついていくことに苦労しましたが、今の職につき、やりたいと思った仕事ができていることは、人生にとって何より幸せなことだと感じています。

## Q | あなたが一番自信を持っていること、絶対に他人にはまけないことはどんなことですか？

今の仕事、趣味、家族との時間など、仕事や遊び、すべてのいろいろな事を楽しむことです。

## Q | 今までで一番うれしかったことは何ですか？

子どもが産まれたことです。子どもと遊ぶことが休日の楽しみにもなっています。

## Q | 今のお仕事につくきっかけは？ ここがポイント!

中高生の時、本を読んで生命科学の研究をしたいと思ったからです。良い研究結果が出せた時に一番やりがいを感じています。また一方では、医学研究に携わっているものの医師ではないので、医師として患者さんと接してみたいと思う時はあります。

## Q | 今のお仕事の内容を教えてください

民間病院の研究所で医学研究に携わっており、癌が悪化するメカニズムを解明する研究や、血液や体液から癌を早期発見できる新しい手法を開発しています。患者さんの検体や培養した細胞から、癌のもととなる「遺伝子の変化」を最先端の技術を駆使しながら捉え、得られた研究成果を論文という形で世に発表しています。研究に携わるのは学生の時からなので、20年近くになり、今の職場で研究を始めてから8年になります。

## 子どもの頃のわたし



遊び、勉強、音楽、スポーツに忙しい毎日だった。これは比率は違えど今と同じかと思います。このようにいろいろなことを楽しめているのは子どものころからなので、生まれつき(小さい頃から)かと思っています。親がきっと勉強もスポーツも音楽も全部頑張りなさいという教育方針だったのではないかと思います。

# Interview

バレエダンサーだけでなく、家業の飲食店で働きながら、  
登別の文化事業にも関わり、幅広い活動を行っている佐藤さん。  
チャレンジャーであり続けることの「原点」を聞いてみました。

## Q | 今の仕事につくきっかけは？



高校生の時に恩師がバレエ作品を作る機会を与えてくれて、振り付けや指導に興味をもったことがきっかけで、バレエ教師になりたいと思うようになりました。バレエの指導をはじめ今年で19年目になりますが、生徒たちそれぞれが自分の壁を乗り越え、技術や心の成長が見られた時に、この仕事をやってよかったと思います。



NOBORIBETSU PEOPLE

44

佐藤 由衣

小宮バレエスタジオ教師

今までも、これからも大切なのは  
他人と比べるより、昨日の自分と比べなさい

## Q | あなたが大切にしている 考え方や言葉はありますか？ ここがポイント!

「他人と比べるより、昨日の自分と比べなさい」ということです。あの人のようになりたい!あの人がみたい!頑張ろう!と思うのはとても大切ですが、人を羨んだり妬んだり、比べることで自分は不幸だと思ったりするのはとても無駄な時間だと思います。今自分もっているものや置かれている状況、環境など理解し努力していけば、道は開ける。そういう意味がこの言葉に込められています。

## Q | 仕事に限らず、 これから挑戦したいことはありますか？

この仕事についていなかったら、母が私をミュージカルの道に進ませたかったらいいので、ミュージカル俳優でしょうか。短距離走が得意だったので、短距離ランナーもいいかも。1番は13年前に登別・室蘭で活躍するダンサーや音楽家などで結成する「Dream project」というユニットを立ち上げているので、そのメンバーで舞台を開催したいです。

## What's your job 「バレエダンサー」って どんなシゴト？



ダンス・クラシックを専門とし、バレエを踊ることを職業としている人。日本では大学や専門学校で専門的に学べる場所もあるが、多くはバレエ教室で習いはじめ、技術が向上し、認められたらバレエ団に推薦されたり、オーディションを受ける人が多い。

## What's your job 「イラストレーター」って どんなシゴト？



商品や雑誌、書籍やポスターなど、依頼主の要望に沿ってイラストを描く仕事。特に資格は必要ないが、美術系の大学や専門学校、講座などで学ぶ人が多い。企業の広報部や広告代理店、デザイン事務所などで社員として働くほか、フリーランスで仕事をする人も多い。



たった一人に届けばいい!  
きっとどこかで誰かが見えています

# Interview

## 自身イラストをSNSで発信したことがきっかけで、プロのイラストレーターとなった川崎さん。お仕事の内容などをお聞きました。

## Q | 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか？ ここがポイント!

例えば、本の場合は編集者やデザイナーと打ち合わせしながら描き進めてゆくのですが、さまざまなプロセスを経て、素敵に仕上がった本が手元に届くと、たまらなく愛おしく感じます。また、依頼をいただくことによって知らない世界を知ったり、新たな出会いがあるところも面白いです。

## Q | 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

ずっとイラストレーターを夢見ていたわけではありませんので、アドバイスはできませんが、身近にある好きなことを楽しんで続けることが大切だと思います。直接に夢とは関係ないようなことでも、何かに真剣になることで感受性は育ちます。

## Q | 今のあなたの姿を、子どもの頃のあなたが見たらどう思うと思いますか？

良いご縁に恵まれて、好きな仕事ができて楽しそうだな、と思うのではないのでしょうか。

## Q | 仕事などでうまくいかないときはどう克服していますか？

思ったようにいかなくても、その時の最善をつくし、必ず締め切りを守ります。最近ではメールと画像データのやりとりだけで、仕事が完結することがほとんどですが、画面の向こう側には人がいることを忘れないよう心がけています。

## Q | 仕事が休みの日はどんなことをしていますか？

自然の中にある植物や風景などを描くことが多いので、植物観察に出かけています。

## Q | 今まで一番大変だったこと、 苦労したことは何ですか？

高校卒業後、バレエの道に進むために全寮制のアカデミーに入学しました。レッスンは本当に厳しかったです。アカデミーの教育方針は「教育育人」で、技術だけではなく、人間としての心も育てる教育でした。何度も帰りたいと思いましたが、今となっては、自分の弱さと向き合いながら、たくさんの事を学べた素晴らしい時間だったと思います。

## 子どもの頃のわたし

小学生の頃、お祭りで「鬼踊り」を梶別の商店街で見たことがすごく思い出に残っています。あの中に入りたくて、道路脇で踊っていたら、知らない方たちが輪の中に入れてくれて、夢が叶いました。



## 子どもの頃のわたし

おばあちゃん子で、のんびりしていました。絵を描くこと、物を作ることが好きでした。保育園の先生に工作を褒めてもらったことをよく覚えています。



# Interview

ディズニーランドの映像をテレビで見たことが人生を変えたという中村さんは、ダンスを学び、その夢を実現させました。そして今も、自分の好きなことをしていることが何よりの自信につながっていると語ってくれました。



## Q 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

いろいろな人に自分がしたい事を言葉にして言うこと。「とにかく行動あるのみ！前へ！前へ！」という言葉も大切にしています。言葉で言うことはもちろん、まずは「やってみる！」行動で示すことを大切にしています。

## Q あなたが一番自信をもって、絶対に他の人にはまけないことはどんなことですか？

小学生や中学生のころは勉強が苦手でしたが、自分の「好きなことをしてきた」と自信をもって言えることです。

## Q 今のお仕事の内容を教えてください

フィットネスクラブでの受付・トレーニング指導。ボディメイク、ダンス、ヨガインストラクターをしています。

## Q 今の仕事につくきっかけは？ **ここがポイント！**

子どもの頃にディズニーランドで踊るダンサーの映像を見て以来ずっとダンサーに憧れていました。そして憧れのディズニーランドで踊ることができました。この経験から、指導者への道にも興味を持ち、レッスンを担当させてもらったことがきっかけです。

NOBORIBETSU PEOPLE

46

中村友紀

フリーランスダンス講師



好きなことをやってみよう！  
がむしゃらに走り続けてつかんだ夢

What's your job

「ダンス講師」ってどんなシゴト？



ダンスにはバレエ、社交ダンス、ジャズダンス、フラメンコ、ヒップホップなどさまざまなジャンルがあり、ダンス講師とは、足の運び方や身のこなし、腕の位置などそれぞれのジャンルにあった踊りの技術を指導する。現役のダンサーがダンススクールでダンサーを目指す人を指導したり、スポーツジムでエクササイズとしてダンスを楽しみたい人に指導する場合もある。

## PROFILE

札幌小学校～幌別小学校・西陵中学校・室蘭東高校・京都バレエ専門学校卒業。東京ディズニーランドでもダンサーとして活躍し、現在は市内のフィットネスクラブや自身で活動しているダンス&ボディメイクchoi+(チョイプラス)やヨガのインストラクターとして、生徒さんを笑顔にしている。



## Q 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか？

生徒さんの「楽しかった」という言葉と笑顔が見られた時です。

## Q 仕事に限らず、これから挑戦したいことはありますか？

2021年にヨガの資格(RYT200)を取得したので、これからは老若男女問わず、たくさんの方の体と心のリフレッシュのお手伝いができるよう頑張りたいです。また、色々な方とコラボしてイベントなどもやってみたいです。

## 子どもの頃のわたし

小さい頃から体を動かすことが好きだったので、バレエのレッスンも楽しんでやっていた。勉強は嫌いでしたが(笑)、この頃から好きな事には一生懸命でした。



What's your job

「花屋」ってどんなシゴト？



日本では江戸時代からあったとされる仕事。主に切り花を販売するお店で、お客様の予算やイメージに合う花を選び、花束やフラワーアレンジメントなどを作成することも多く、センスも必要とされる。



47

古田由希恵

生花店オーナー  
寺田生花店

笑顔を忘れずに  
少しずつ前に進もう！

## PROFILE

幌別小学校・幌別中学校・室蘭清水丘高校・酪農学園大学卒業。旦那さんの仕事の関係で岐阜に1年半ほど住み、その後登別に戻り寺田生花店を継ぎ現在に至る。

# Interview

## Q 祖母の願いで、お店を継ぐことにしたという古田さん。その決断の裏には旦那さんの存在が大きかったようです。嬉しかったこと、そして仕事のやりがいなどを聞いてみました。

## Q 夢を実現するためのアドバイスはありますか？

あきらめず、少しずつでも前に進むこと。自分を生かすも殺すも自分次第だと思っています。いつも笑顔でいることが、自分を生かすことになるのではないかと考えています。自分では辛抱強い方だと思っていて、辛抱する時も多いですが、それでも前に少しずつ進むことができれば夢に近づいていくのだと思います。

## Q 今までで一番大変だったこと、苦労したことは何ですか？

たくさんありすぎて…。何を言ってもよいかわかりませんが、一番うれしかったことはすぐ思い浮かびます。それは子どもが産まれたことです。今では朝起きてから家事や仕事に追われる毎日ですが、それでも子どもがいる幸せを感じています。

## Q 仕事などで上手くいかない時はどう克服していますか？

周りの人に話を聞いてもらったり、助言してもらったりしています。

## Q 今のお仕事以外にやってみたいと思う仕事はありますか？

カフェです。あとは、仕事ではありませんが、体をもっと動かす何か挑戦してみたいです。

## Q 今のお仕事につくきっかけは？ **ここがポイント！**

生花販売の仕事をはじめ20年になりますが、そのきっかけは祖母から登別に帰ってきて、お店を継いでほしいと言われたことです。今までとは全く違う仕事につくことになるので、とても悩みましたが、旦那さんと結婚したこともあり、決心ができました。たぶん、旦那さんと結婚していなければ、この仕事はしていなかったかもしれません。

## Q 今のお仕事に一番やりがいを感じる時はどんな時ですか？

知り合いが増えたり、お花を買ってくださったお客さんが喜んでくれる時です。

## Q 仕事が休みの日はどんなことをしていますか？

ちょっと足を延ばし、伊達や洞爺湖へ出かけてゆっくり過ごしています。

## 子どもの頃のわたし

とにかく友達が多かったです。家にはほとんどいなくて、ずっと友達と外で遊んでいる子でした。中学生の時はバレエ部に所属し、部活動に一生懸命でした。勉強が好きだったわけではないのですが、同じ部活の子が勉強を頑張っていたので、私も一緒に頑張ることができました。

